



# RKU RUGBY PRIDE



我々の目標は、大学選手権一回戦に勝利し、国立競技場に立つことである。

2008年 "FIRST THING FIRST"

何事にも順番がある。最初に成すべきことをまず最初に。  
ラグビーのプレーから日々の生活に至るまで、全てにおいて小さな事から徹底する。  
原理原則をだいにする。

2008年12月20日 × 大学選手権一回戦8対31同志社大学/近鉄花園ラグビー場

2009年 "CHANGE CHALLENGE COMMITMENT"

昨年またしても大学選手権一回戦で敗退した。  
自分の不甲斐なさに涙も出なかった。  
勝ち進むチームの試合を見ているうちに、あの場所に立ちたいという熱い思い。  
そのためにどうすればよいのだろう。

経験はあった。  
それは二年前のリーグ戦で入替戦が決まったときだった。  
あの時誰からともなく「やろう！絶対に負けたくない。」という声。  
そして皆がやるべき事をやった。  
「これが、オレの言っていた自主性。もっと早く判ってほしかった。」  
口数の少ないキャプテンが言った。  
あの時の熱い気持ち。  
「自主性。」

それは、自分たちが自ら変わること...CHANGE  
それに、挑戦すること...CHALLENGE  
そのために、強い意思を持ち遂行すること...COMMITMENT  
どんなに良い環境でも、自ら動かなければ決して結実しない。  
覚悟はある。

この信念を貫き通したい。  
2009年12月20日 × 大学選手権一回戦  
22対51法政大学/瑞穂公園ラグビー場

2010年 "SMASH THE BARRIERS"

昨年"CHANGE"することに挑戦した。  
今年、これを結実するために、  
それぞれが己のつくっている限界という壁を破る。  
そして、チームもその壁を破る。

2010年12月19日 ● 大学選手権一回戦  
33対27筑波大学/熊谷ラグビー場  
2010年12月26日 × 大学選手権二回戦  
7対60明治大学/青山・秩父宮ラグビー場

2011年

# BREAK THE MOLD

昨年、大学選手権一回戦突破の壁を破った。  
しかし、国立に立つ目標はかなわなかった。  
一つの壁を破ると新たな壁が立ち上がる。  
これを破るためには、それぞれが己の限界の壁を破り、  
生まれ変わらなければ成し得ない。

" BREAK THE MOLD "

国立へ立つためにやろうぜ。

流通経済大学ラグビーフットボール部

主将 鹿田 翔平

**RKU** 流通経済大学 **ONE FOR ALL, ALL FOR ONE**

チケット問い合わせ先：流通経済大学ラグビー部事務局 主務 和田  
0297-60-1162 [www.rku.ac.jp/rugby/](http://www.rku.ac.jp/rugby/)

vs 法政大学..... 9/17 13:00 熊谷	vs 関東学院大学 10/30 14:00 青山・秩父宮
vs 日本大学..... 9/25 13:00 熊谷	vs 中央大学..... 11/20 14:00 熊谷
vs 大東文化大学・ 10/9 14:00 前橋	vs 東海大学..... 11/27 14:00 青山・秩父宮
vs 拓殖大学..... 10/23 12:00 大塚	全国大学ラグビー選手権1回戦 12/18

Designed by H.ANAN / Illustrated by K.KOJIMA, "RUGBY FIELD"